



一橋大学創立150周年記念HIAS Health主催
シンポジウム・政策フォーラム
「プライマリ・ヘルスケアと社会科学
- 地域コミュニティで健康に暮らすための制度と実践」
第1部:日本のヘルスシステムと地域医療

日本の地域医療とヘルスリテラシー：
地域住民はどのような情報を必要としているのか？

2024年11月22日

一橋大学 井伊雅子

masako.appp@r.hit-u.ac.jp

4/18/2024

速報 「グーグルマップ」悪評めぐり医師らが集団提訴

All Nippon NewsNetwork(ANN)

インターネットの地図サービス「[グーグルマップ](#)」の口コミ欄に書き込まれた悪評などによって被害を受けたとして、医師らが損害賠償を求めて集団提訴しました。

全国各地の医師ら約60人はグーグルマップの口コミ欄に書き込まれた事実と異なる悪評などが放置されて営業権を侵害されたとしてアメリカの「グーグル」本社に対し、合わせて140万円余りの損害賠償を求めて裁判を起こしました。

診察内容には守秘義務があるため悪評に反論することは難しく、被害に対する適切な対応が取られていないと主張しています。

弁護団によりますと、書き込みをした個人ではなく、サービスを運営するプラットフォームの責任を問う集団訴訟は初めてとみられます。

グーグルは「不正確な内容や誤解を招く内容を減らすよう努めています。個別の案件に関してはコメントを差し控えさせていただきます」としています。

日本の医療制度の特徴

1. 病院中心主義 Hospital Centrism
2. 縦割りで細分化 Fragmentation
3. 商業主義になりがち Commercialization

→ 医療の費用と質の情報を入手するのが難しい

日本の「医療費」の定義：多くの問題

1. 「国民医療費(medical expenditure)」を用いて、医療政策を議論することが多い。日本独自の定義。国際比較ができない
2. 総薬剤費の統計がない
3. 資本形成の推計がない
4. 地方自治体が行っている医療、介護、予防の把握が不十分
5. 民間部門の把握も不十分

OECDの「保健医療支出(health expenditure)」は上記の全てに対応
→日本がOECDに提出している統計は速報性と透明性に欠ける

多くの国では行政が責任をもって質の情報を公開

しかし、

日本では信頼できる医療の質に関する情報を入手するのが難しい



皆さんへの質問

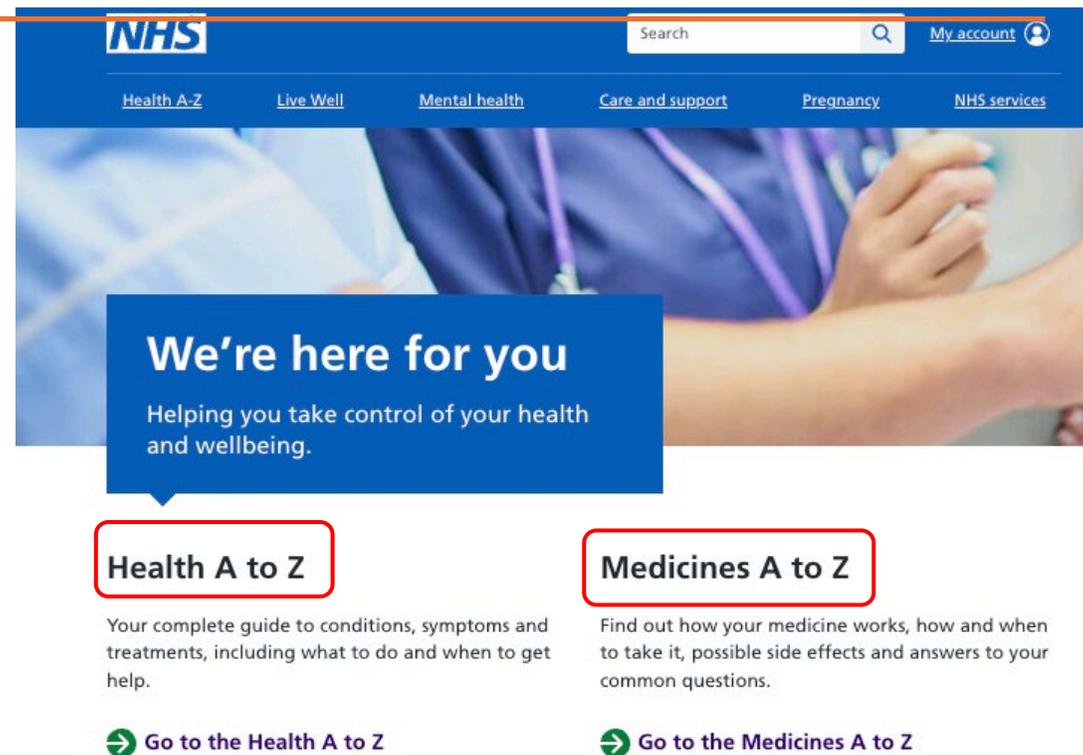
1. 気になる症状があるときにどのように医療や健康情報を入手しますか？
2. 医療機関の情報はどのように探しますか？



英国の医療情報提供サイト

NHS (国民保健サービス) が提供するウェブサイトが存在していて、一般市民はこのサイトから医療機関に関する情報を入手できる

<https://www.nhs.uk/>



Health A to Z

Your complete guide to conditions, symptoms and treatments, including what to do and when to get help.

[Go to the Health A to Z](#)

Medicines A to Z

Find out how your medicine works, how and when to take it, possible side effects and answers to your common questions.

[Go to the Medicines A to Z](#)

Women's health

Find information about women's health, including periods, contraception, conditions and screening

[Go to women's health](#)

Insomnia (不眠症)

① 症状、必要な睡眠時間、原因

Check if you have insomnia

You have insomnia if you regularly:

- find it hard to go to sleep
- wake up several times during the night
- lie awake at night
- wake up early and cannot go back to sleep
- still feel tired after waking up
- find it hard to nap during the day even though you're tired
- feel tired and irritable during the day
- find it difficult to concentrate during the day because you're tired

If you have insomnia for a short time (less than 3 months) it's called short-term insomnia. Insomnia that lasts 3 months or longer is called long-term insomnia.

How much sleep you need

Everyone needs different amounts of sleep.

On average:

- adults need 7 to 9 hours
- children need 9 to 13 hours
- toddlers and babies need 12 to 17 hours

You probably do not get enough sleep if you're constantly tired during the day.

What causes insomnia

The most common causes of insomnia are:

- stress, anxiety or depression
- noise
- a room that's too hot or cold
- uncomfortable beds
- alcohol, caffeine or nicotine
- illegal drugs like cocaine or ecstasy
- jet lag

② セルフケア、薬剤師

How you can treat insomnia yourself

Insomnia usually gets better by changing your sleeping habits.

Do

- ✓ go to bed and wake up at the same time every day
- ✓ relax at least 1 hour before bed, for example, take a bath or read a book
- ✓ make sure your bedroom is dark and quiet – use curtains, blinds, an eye mask or ear plugs if needed
- ✓ exercise regularly during the day
- ✓ make sure your mattress, pillows and covers are comfortable

Don't

- ✗ do not smoke or drink alcohol, tea or coffee at least 6 hours before going to bed
- ✗ do not eat a big meal late at night
- ✗ do not exercise at least 4 hours before bed
- ✗ do not watch television or use devices, like smartphones, right before going to bed, because the blue light makes you more awake
- ✗ do not nap during the day
- ✗ do not drive when you feel sleepy
- ✗ do not sleep in after a bad night's sleep and stick to your regular sleeping hours instead

How a pharmacist can help with insomnia

You can buy tablets or liquids (sometimes called sleeping aids) from a pharmacy that may help you sleep better.

Some contain natural ingredients such as valerian or lavender, while others contain an [antihistamine](#).

③ GP（家庭医）受診が必要な場合とそこでのケア

See a GP if:

- changing your sleeping habits has not helped your insomnia
- you've had trouble sleeping for months
- your insomnia is affecting your daily life in a way that makes it hard for you to cope

Treatment from a GP for insomnia

A GP will try to find out what's causing your insomnia so you get the right treatment.

Sometimes you'll be offered [cognitive behavioural therapy \(CBT\)](#). This may be face-to-face with a therapist, or through an online self-help programme.

This can help you change the thoughts and behaviours that keep you from sleeping.

You may be referred to a sleep clinic if you have symptoms of another sleep disorder such as sleep apnoea.

GPs now rarely prescribe sleeping pills to treat insomnia. Sleeping pills can have serious side effects and you can become dependent on them.

Sleeping pills are only prescribed for a few days, or weeks at the most, if:

- your insomnia is very bad
- other treatments have not worked

Page last reviewed: 19 March 2024
Next review due: 19 March 2027

④ 心理士との面談、認知行動療法

How to find a CBT therapist

You can get talking therapies, including CBT, on the NHS.

You can refer yourself directly to an NHS talking therapies service without a referral from a GP.

➔ [Find an NHS talking therapies service](#)

Or your GP can refer you if you prefer.

If you're under 18, or want to get help for someone under 18, find out how to get [mental health support for children and young people](#).

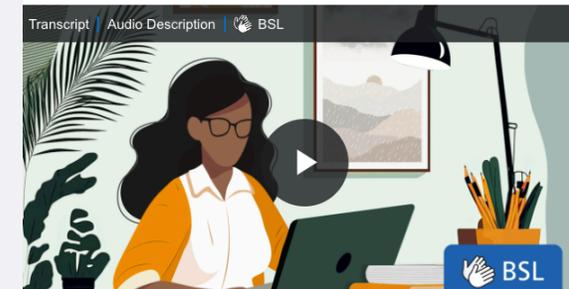
If you can afford it, you can choose to pay for your therapy privately. The cost of private therapy sessions varies. It usually costs £60 to £100 per session, but lower rates may be available to those on lower incomes.

There is a [register of all accredited therapists in the UK on the British Association for Behavioural and Cognitive Psychotherapies \(BABCP\) website](#).

There's also a [directory of chartered psychologists on the British Psychological Society \(BPS\) website](#), some of whom specialise in CBT.

Video: Talking therapies for stress, anxiety and depression

Animated video explaining self-referral to talking therapies services for stress, anxiety or depression.



NHSのウェブサイトの良い点

- 公的なサイトなので信頼できる
- 人々に寄り添ったサイト

韓国の医療情報サイト「国民健康情報ポータル」



건강정보 소비자(국민) **国民**



国立がんセンター

HIRA

食品医薬品安全処

韓国の医療評価機関

<https://health.kdca.go.kr/healthinfo/biz/health/main/mainPage/main.do>

韓国健康保険審査評価院 (HIRA)

医療情報

照会・申請

制度・政策

国民コミュニケーション

機関ニュース

医療評価情報

病院・薬局を探す

特殊運営機関情報

医薬品情報

研究・統計

HIRA電子資料

健康情報

呼吸器患者診療センター
(ワンストップ診療機関)
情報

私が食べる薬！一目で

非給与医療費情報

診療費確認

私の診療情報を見る

自己勤務履歴

薬局費用計算機

7改質病群 (DRG)

診療費確認

保険認定基準

薬剤基準情報

本人負担基準

法令情報

制度案内

ウェブトゥーンで理解する制度

理解しやすい用語の説明

簡単に調べる診療費領収書

お客様の声

改善案

事前情報公表

情報公開

専門委員会の運営

コミュニティ

報告センター

開示・公表

ICTコミュニケーションチャンネル

深平原について

組織と人員

HIRAニュース

採用案内

共生協力

オープンマネジメント

内部規定

公共資源開放案内及び申請

(発表者によるGoogle 翻訳)



「病院評価」は、手術、病気、薬剤使用など病院の医療サービスを医・薬学的側面と費用効果的な側面で評価した結果を提供するサービスです。

※法的根拠：国民健康保険法施行規則第29条、国民健康保険法施行令第28条/帽子保健法第11条の3、帽子保健法施行規則第10条

急性疾患

冠状動脈バイパス術の詳細新しいウィンドウで開く

冠状動脈バイパス術	心筋に血液を供給する冠状動脈が詰まった場合に新しい血管を作る手術の評価	詳細を見る 評価報告書
急性期脳卒中	頭の中の血管が詰まったり裂けたりして脳が損傷した急性期脳卒中患者の入院治療の評価	詳細を見る 評価報告書
急性心筋梗塞	心臓に血液を供給する血管が狭くなったり詰まったりした急性心筋梗塞症患者の入院治療の評価	詳細を見る 評価報告書 その他の評価ガイド

詳細を見る

(発表者によるGoogle 翻訳)

評価の目的

評価目的

- 急性期脳卒中を評価する理由は何ですか？

脳卒中は、人口の高齢化や慢性疾患の増加により、患者数が毎年増加しており、死亡リスクの高い疾患です。また、生存しても半身麻痺などの深刻な後遺障害が残るため、脳卒中再発防止および障害を減らすための努力が非常に必要な疾患です。健康保険審査評価院は、急性期脳卒中に対する治療が適切に施行されているかを評価し、国民が病院を選択する際に助けを与えようとして評価結果を公開しています。

評価対象

- どのターゲットを評価しましたか？

急性期脳卒中中で緊急室を通じて入院した患者が10人以上の上級総合病院と総合病院を対象としています。

評価の対象: 満18才以上、入院
上級医療機関、総合病院

評価内容

- どのような内容を評価しましたか？

急性期脳卒中治療に不可欠な人材と施設を備え、迅速な時間内に患者に必要な治療が提供されたかどうかを評価します。

評価の内容

評価結果

- 評価結果はどのように公開されますか？

急性期脳卒中は評価結果を5つの等級に分けて公開します。
等級数が小さいほど評価に優れた病院です。

評価除外とは、診療実績が少なく、医療の質を評価するのが難しい機関を意味します。

評価結果の公開方法：
5段階評価

評価等級	内容
① 1ランク	総合結果が95点以上の機関
② 2ランク	総合結果が85点以上～95点未満の機関
③ 3ランク	総合結果が75点以上～85点未満の機関
④ 4つ星	総合結果が55点以上～75点未満の機関
⑤ 5つ星	総合結果が55点未満の機関
等級除外	計算されたコース指標の数が1つ以下の機関

評価対象と結果公開のまとめ

- 患者区分：入院
- 対象年齢：満18歳以上
- 対象医療機関：上級総合病院、総合病院
- 評価実施期間：2年
- 評価単位：医療機関別
- 方法：5等級

(発表者によるGoogle 翻訳)

慢性疾患

高血圧	高血圧患者の治療と管理の評価	詳細を見る 評価報告書
糖尿病	糖尿病患者の治療と管理の評価	詳細を見る 評価報告書
慢性閉塞性肺疾患	慢性閉塞性肺疾患（タバコの煙や煮込み、細かいほこり、細菌やウイルスなどの危険因子に長い間さらされた気道や肺に慢性的な炎症が生じ、気道が狭くなる病気）患者の治療と管理の評価	詳細を見る 評価報告書
喘息	喘息患者の治療と管理の評価	詳細を見る 評価報告書
血液透析	腎臓の機能が落ちて血液の老廃物を人工にろ過する治療をする病院に対する評価	詳細を見る 評価報告書 夜間血液透析の運営状況

詳細を見る

糖尿病評価結果ガイド

● 評価目的



- 糖尿病を評価する理由は何ですか？

糖尿病患者管理の質向上により、脳卒中をはじめとする心血管疾患などの合併症の発生リスクを軽減したいと考えています。定期的な議員の訪問、糖尿病薬処方、処方面や検査施行率など糖尿病を診療する機関が患者ケアをよくするかどうかを評価しました。健康保険審査評価院は、国民が病院を選ぶ際に助けを求める評価結果を公開しています。

● 評価対象



- どのターゲットを評価しましたか？

糖尿病患者を治療するすべての医療機関が対象です。（健康保険、医療給与、保健患者対象です。）

● 評価内容



- どのような内容を評価しましたか？

糖尿病の評価は、患者の定期的な訪問を見るための「外来訪問」、薬の着実な服用の程度を見るための「処方持続性」、糖尿病薬の処方行動を見るための「処方」、合併症の早期発見などのための「検査」、4つの領域について評価します。

● 評価結果



- 評価結果はどのように公開されますか？

糖尿病は評価結果が良好な近所の議員を公開します。

※良好機関：持続的な診療と薬処方、定期的な検査を行う議員

● 評価対象と結果公開のまとめ



- 患者区分：外来

- 対象年齢：前年齢

- 対象医療機関：議員

- 評価実施期間：1年

- 評価時期：第2四半期

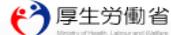
- 評価単位：医療機関別

- 方法：良い

評価の対象:全年齢、外来
診療所

評価結果の公開方法：
2段階評価

日本の医療情報サイト (e-ヘルスネット)

厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイト  厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

 e-ヘルスネット [情報提供]

サイト内を検索

生活習慣病予防	栄養・食生活	飲酒	健康政策
健康寿命	休養・こころの健康	喫煙	健康用語辞典
身体活動・運動	歯・口腔の健康	感覚器など	執筆者一覧

🏠 e-ヘルスネット > 情報提供

今月のピックアップコンテンツ：
健康づくりのための運動習慣、今日から始めてみませんか？

 関連記事

「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」推奨シート：成人版

成人を対象に、身体活動や運動に取り組むうえでの基本的な考え方、目安、具体例などを紹介しています。また、座りっぱなしの時間が長くなりすぎないように注意することや、筋トレを週2〜3日行うことを推奨しています。

※本シートは厚生労働省のホームページに掲載されています。

「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」推奨シート：子ども版

子どもを対象に、身体活動や運動に取り組むうえでの基本的な考え方、目安、具体例などを紹介しています。

※本シートは厚生労働省のホームページに掲載されています。

「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」推奨シート：高齢者版

 用語辞典

身体活動
安静にしている状態より多くのエネルギーを消費するすべての動作。

メッツ / METs
運動強度の単位で、安静時を1とした時と比較して何倍のエネルギーを消費するかで活動の強度を示したもの。

運動処方
健康づくりのための運動について、頻度・強度・持続時間・運動の種類を規定すること。

新着・更新記事

2024年04月01日
「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」情報シート：全身持久力（最高酸素摂取量）について

2024年04月01日
「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」情報シート：働く人が職場で活動的に過ごすためのポイント

2024年03月27日
健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023

2024年03月26日
「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」情報シート：身体活動による疾患等の発症予防・改善のメカニズム

2024年03月26日
ナッジを使うときの留意点

保健指導者の皆様へ

病気のリスクを予測する！
健康セルフチェック

第1回 情報評価委員 特別インタビュー  中山健夫 先生

第2回 情報評価委員 特別インタビュー  伊藤 先生

医療機能情報提供制度について

本ページは、医療機能情報提供制度及び同制度により全国の医療機関を検索することができる「医療情報ネット（ナビイ）」について紹介するものです。

> [医療機能情報提供制度（医療機関向けページ）](#)

医療情報ネット（ナビイ）は診療日や診療科目といった一般的な情報に加え、対応可能な疾患・治療内容、提供しているサービスなどさまざまな情報から、全国の医療機関を検索することができるシステムです。

医療情報ネット（ナビイ）



バナーをクリックすると医療情報ネット（ナビイ※）にジャンプします。

全国の医療機関・薬局について、さまざまな方法で検索・情報収集ができます。今すぐ近くで診療を受けたい場合、地域を問わず希望する設備やサービスを提供する医療機関を探したい場合など、さまざまな場面で活用できます。

○医療情報ネットで使用する地図等の一部の機能は外部サイトを使用しております。医療情報ネットからリンクする、政府ドメイン（go.jp）以外のウェブサイトの記載事項については、公的機関が関与しない情報も含まれません。

※医療情報ネットの愛称「ナビイ」について
案内を意味するナビゲーションの「ナビ」と、医療機関（薬局）に関する情報を意味する「イ（医）」を組み合わせた造語。「ナビ」＋「イ」で「ナビイ」のため、愛称からも医療機関（薬局）に関する情報を検索できることを想起しやすく、より国民の皆様が親しみやすく、覚えられやすい愛称となることを願ったものです。

用語解説

医療情報ネット（ナビイ）で使用されている用語のうち、医療機関の公表情報で使用する用語を、理解しやすいよう解説しています。用語によっては、参考となる情報を掲載しているURLを併せて記載していますので、より詳しい内容を知りたい場合はそちらにアクセスしてください。

政策について

分野別の政策一覧

健康・医療

健康

食品

医療

医療保険

医薬品・医療機器

生活衛生

水道

福祉・介護

雇用・労働

年金

他分野の取り組み

組織別の政策一覧

各種助成金・奨励金等の制度

審議会・研究会等

国会会議録

予算および決算・税制の概要

政策評価・独法評価

医療機関を探す

🔍 キーワードで探す

例) 市区町村名 内科

検索

🕒 急いで探す

現在診療中の医療機関を科目と場所から検索

🔍 じっくり探す

設備や対応内容などの医療機能情報から検索

診療科目で探す

場所を探す

他の項目で探す

対応することができる外国語から探す

薬局を探す

📍 都道府県固有の機能から探す

全国共通の検索項目に加えて各都道府県独自の検索項目でも検索ができます。

- 北海道 [北海道](#) >
- 東北 [青森県](#) > [岩手県](#) > [宮城県](#) > [秋田県](#) > [山形県](#) >
[福島県](#) >
- 関東 [茨城県](#) > [栃木県](#) > [群馬県](#) > [埼玉県](#) > [千葉県](#) >
[東京都](#) > [神奈川県](#) >
- 中部 [新潟県](#) > [富山県](#) > [石川県](#) > [福井県](#) > [山梨県](#) >
[長野県](#) > [岐阜県](#) > [静岡県](#) > [愛知県](#) >
- 近畿 [三重県](#) > [滋賀県](#) > [京都府](#) > [大阪府](#) > [兵庫県](#) >
[奈良県](#) > [和歌山県](#) >
- 中国・四国 [鳥取県](#) > [島根県](#) > [岡山県](#) > [広島県](#) > [山口県](#) >

■ 検索条件

選択した検索項目を全て含む 選択した検索項目のいずれかを含む

「大分類」のチェックを変更すると、「小分類」のチェックが変更されます。

■ 内科系

- | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 内科 | <input type="checkbox"/> 感染症内科 | <input type="checkbox"/> 性感染症内科 |
| <input type="checkbox"/> 血液・腫瘍内科 | <input type="checkbox"/> 血液内科 | <input type="checkbox"/> 糖尿病内科 |
| <input type="checkbox"/> 代謝内科 | <input type="checkbox"/> 内分泌内科 | <input type="checkbox"/> 脂質代謝内科 |
| <input type="checkbox"/> 糖尿病・内分泌内科 | <input type="checkbox"/> 糖尿病・代謝内科 | <input type="checkbox"/> 代謝・内分泌内科 |
| <input type="checkbox"/> 脳神経内科 | <input type="checkbox"/> 呼吸器内科 | <input type="checkbox"/> 老年・呼吸器内科 |
| <input type="checkbox"/> 気管食道内科 | <input type="checkbox"/> 循環器内科 | <input type="checkbox"/> 心臓内科 |
| <input type="checkbox"/> 心臓血管内科 | <input type="checkbox"/> 消化器内科 | <input type="checkbox"/> 胃腸内科 |
| <input type="checkbox"/> 腎臓内科 | <input type="checkbox"/> 人工透析内科 | <input type="checkbox"/> 肝臓内科 |
| <input type="checkbox"/> 神経内科 | <input type="checkbox"/> 腫瘍内科 | <input type="checkbox"/> 漢方内科 |
| <input type="checkbox"/> 老年内科 | <input type="checkbox"/> 女性内科 | <input type="checkbox"/> 内視鏡内科 |
| <input type="checkbox"/> 疼痛緩和内科 | <input type="checkbox"/> ペインクリニック内科 | <input type="checkbox"/> アレルギー疾患内科 |
| <input type="checkbox"/> 緩和ケア内科 | <input type="checkbox"/> その他（内科系） | |

■ 外科系

- | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 外科 | <input type="checkbox"/> 脳神経外科 | <input type="checkbox"/> 脳外科 |
| <input type="checkbox"/> 脳・血管外科 | <input type="checkbox"/> 呼吸器外科 | <input type="checkbox"/> 食道外科 |
| <input type="checkbox"/> 気管食道外科 | <input type="checkbox"/> 血管外科 | <input type="checkbox"/> 循環器外科 |
| <input type="checkbox"/> 心臓外科 | <input type="checkbox"/> 心臓血管外科 | <input type="checkbox"/> 消化器外科 |
| <input type="checkbox"/> 消化器・移植外科 | <input type="checkbox"/> 胃腸外科 | <input type="checkbox"/> 大腸外科 |
| <input type="checkbox"/> 腎臓外科 | <input type="checkbox"/> 肝臓外科 | <input type="checkbox"/> 膵臓外科 |
| <input type="checkbox"/> 胆のう外科 | <input type="checkbox"/> 肝臓・胆のう・膵臓外科 | <input type="checkbox"/> 乳腺外科 |
| <input type="checkbox"/> 乳腺・内分泌外科 | <input type="checkbox"/> 女性乳腺外科 | <input type="checkbox"/> 肛門外科 |
| <input type="checkbox"/> 大腸・肛門外科 | <input type="checkbox"/> ペインクリニック外科 | <input type="checkbox"/> 腫瘍外科 |
| <input type="checkbox"/> 頭頸部外科 | <input type="checkbox"/> 胸部外科 | <input type="checkbox"/> 腹部外科 |
| <input type="checkbox"/> 内視鏡外科 | <input type="checkbox"/> 移植外科 | <input type="checkbox"/> 移植・内視鏡外科 |
| <input type="checkbox"/> 整形外科 | <input type="checkbox"/> 形成外科 | <input type="checkbox"/> 美容外科 |
| <input type="checkbox"/> 緩和ケア外科 | <input type="checkbox"/> その他（外科系） | |

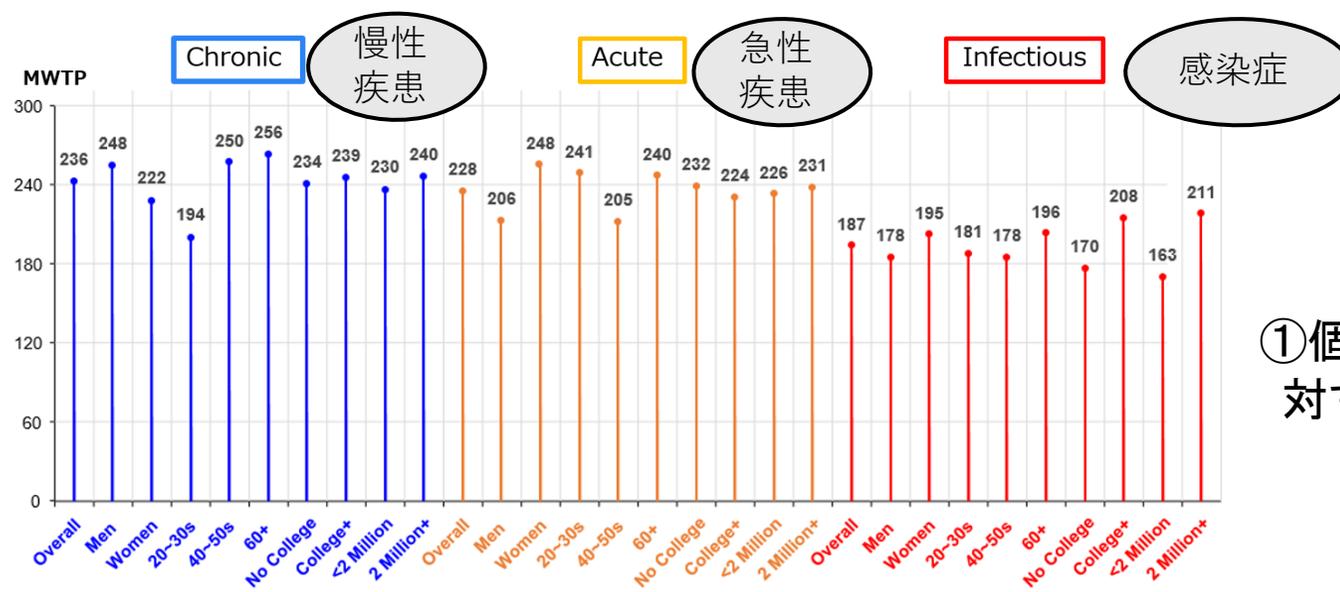
■ 小児科系

- | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 小児科 | <input type="checkbox"/> 小児眼科 | <input type="checkbox"/> 小児耳鼻いんこう科 |
| <input type="checkbox"/> 小児皮膚科 | <input type="checkbox"/> 児童精神科 | <input type="checkbox"/> 小児外科 |
| <input type="checkbox"/> 小児泌尿器科 | <input type="checkbox"/> 新生児内科 | <input type="checkbox"/> 小児腫瘍外科 |

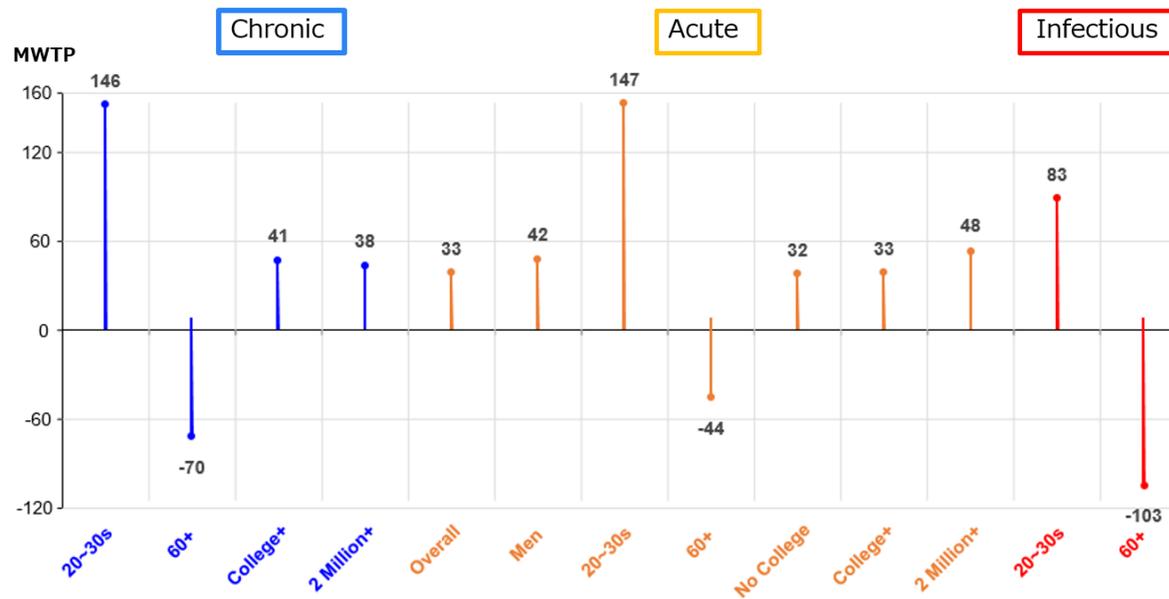
公開情報が乏しく、患者目線の
わかりやすいサイトになっていない



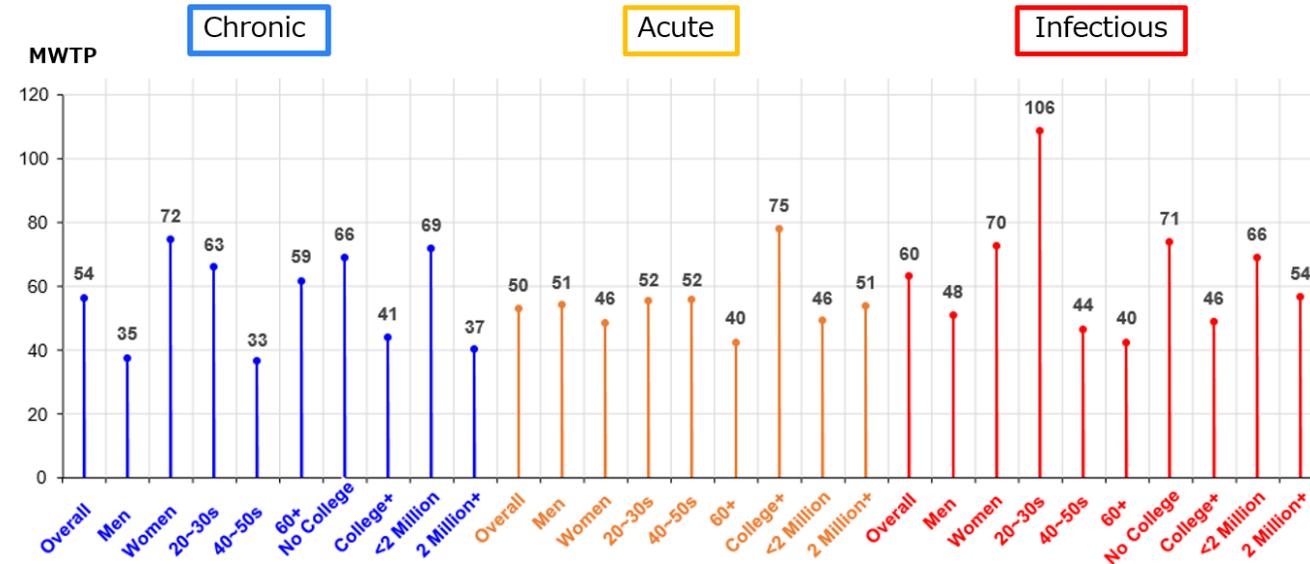
研究結果: “Needs and Economic Evaluation of Public Health Information Services: Empirical Analysis Using Choice-based Conjoint Analysis” (2024)
by Niu, Ii, Nakamura



①個別アドバイスに対する支払意思額



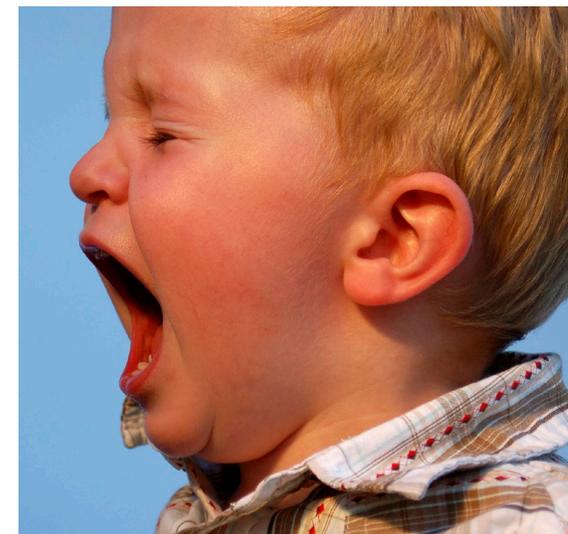
②アプリによる医療情報提供に対する支払意思額



③治療頻度や薬などに関する地域情報に対する支払意思額

日本の保健医療制度の弱点は？

プライマリ・ケアの整備不十分！



GP/プライマリ・ケア医に関する用語

	英国、オランダ オーストラリア ニュージーランドなど	カナダ、米国 香 港、韓国、台湾シ ンガポール マ レーシアなど	日本	
			推奨 (日本語訳)	現状
医師	General practitioner (GP)	Family physician	家庭医	かかりつけ医 総合医・一般医 総合診療医
	Family doctor*			
診療	General practice	Family practice	家庭医療	総合診療
学問	Family medicine	Family medicine	家庭医療学	?

*OECDやWONCA(世界家庭医機構)が使用

プライマリ・ケア制度の重要な機能

	ゲートキーピングや紹介制度は必須か	家庭医への登録制度は必須か	家庭医・GPになるための専門研修は必須か
オーストラリア	はい	選択	はい
チェコ	いいえ	必須	はい
デンマーク	はい	必須	はい
イスラエル	はい	必須でない	はい
イタリア	はい	必須	はい
日本	いいえ	必須でない	いいえ
韓国	いいえ	必須でない	はい
ノルウェー	はい	必須	はい
ポルトガル	はい	必須	はい
スウェーデン	いいえ	選択	はい
トルコ	いいえ	必須でない	はい
英国	はい	必須でない	はい

出所: OECD (2017) “Caring for quality in health: lessons learnt from 15 reviews of health care quality”

まとめ

1. 地域住民が医療機関を選ぶためのわかりやすく信頼のできる情報が必要
セルフケアも促進される
2. 地域住民に適切な情報を提供することで医療機関の負担を減らすこともできる
働き方改革にもつながる

問題点

- ・日本では患者が医療機関を受診しないと、経営が成り立たない(特に外来)
- ・患者が健康になることで経営できる仕組み(支払い制度)が必要
- ・来年4月から「医療機能情報制度」が整備されることは大いに注目しているが、
医療機関のメリットは？

より詳しく知りたい場合は、

1. 「地域医療の経済学:
医療の質、費用、ヘルスリテラシーの効果」
(2024) 慶應義塾大学出版会 井伊雅子(著)

2. OECD医療の質レビュー(2014)
「日本:スタンダードの引き上げ」

http://www.oecd.org/els/health-systems/ReviewofHealthCareQualityJAPAN_ExecutiveSummary.pdf

